

どうすれば地域交流施設は活性化されるのか

- 京都市北区千本地域「高齢者ふれあいサロン」の取り組みを通じて -

大東ゼミ フラキタほっこりひろまグループ

○忠田愛 (Ai chuda) 村上楓季 (Fuki Murakami)

城政吉 (Masayosi Shiro) 新田葵生 (Aoi Nitta)

佛教大学社会学部現代社会学科



目次

1. 目的
2. ふれあいサロンとは
3. 千本地域「高齢者ふれあいサロン」の課題
4. ヒアリング
5. 提言



目的

ふれあいサロンへのヒアリング

→現状と課題を考察



利用・交流する場にするために提案



ふれあいサロンとは

利用者→高齢者、障がい者、子育て中の親子

役割 →居場所、生きがいづくりの場

運営 →社会福祉法人など・地方公共団体
からの補助や委託の地域も



ふれあいサロンの持続的な運営のために

- ① 運営者と担い手の発掘
- ② 情報の発信
- ③ 財源の確保
- ④ 利用者が通いやすいような場所
- ⑤ 無理のない運営



ふれあいサロンの先行研究

ふれあいサロンの状況に対する

調査分析が多い

→新しい取り組みの実施による
利用者増加についての報告は
ほとんどない

千本地域「高齢者ふれあいサロン」とは

北区紫野の北いきいき市民活動センターの北向かい
にあり、佛教大学から徒歩3分

手入れされた庭、畳48畳分の明るく綺麗な大広間
がある

設備：カフェコーナー、図書コーナー、囲碁・将
棋、おもちゃ、お昼寝布団、カラオケセット、マッ
サージチェア、WiFi

開館時間：午前10時～午後4時30分

休館日：火曜日曜、年末年始

京都市北いきいき市民活動センター（2018）



ふれあいサロン職員へのヒアリング①

7月上旬実施

- ・ 利用している人はほとんど高齢者
 - 多い日で15人程度
 - まったく利用者がいない時もある
- ・ 北いきいき市民活動センター利用後の
休憩が多い
- ・ 佛教大学に近接（徒歩3分）
 - しかし大学生はほとんど訪れない



ふれあいサロン職員へのヒアリング①

これまで実施されたイベント

折り紙教室・園芸体験

佛教大学サークルなどによるお笑い

→イベント開催時には

子供や高齢者など50人が集まる

→一過性にすぎず継続的な利用者の
増加につながっていない



ふれあいサロン職員へのヒアリング① 「高齢者ふれあいサロン」の課題

高齢者だけではなく

近くに住んでいる住民

佛教大学の学生などもターゲットに

→幅広い年齢層の交流の場を

日常的に設けたい



提言

(認知度を高めるために)

- 1.行政によるふれあいサロンへの
認可制度の導入
- 2.学生プロデュースによる
高齢者向け新商品の開発
- 3.複数のふれあいサロンと提携した
ウォーキングの実施

3.複数のふれあいサロンと連携した ウォーキングの実施

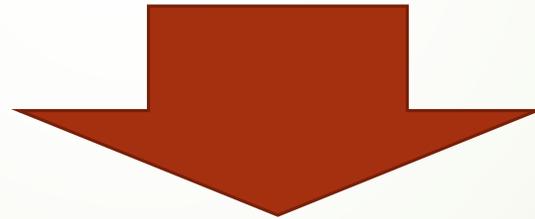
- ・この1年間に実施したスポーツ種目
→「ウォーキング」が最多の57%
前年度（28年度）と比較して18.3ポイント増
→70歳代では70.8%（前年度は59.3%）
- ・週2日以上運動する割合は38.6%
→70歳代60.4%（20代は34.9%）

（スポーツ庁平成29年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」）



ウォーキングマップの作成

- ふれあいサロンが休館の日に、
他のふれあいサロンへ行く利用者がいる
- 北区のふれあいサロンは18ヶ所
- ひとつを除きウォーキングで行ける距離



ふれあいサロンめぐりウォーキングマップの作成・配布
→ふれあいサロンは休憩・トイレ使用の拠点

ふれあいサロン職員へのヒアリング②

11月実施

- 複数のふれあいサロンが
共同で行うのは前例がない
- ウォーキングだけでなく
展示会などと連携できれば良い
- ターゲットと目的、参加するメリットを
さらに明確にしてほしい

実現に向けて

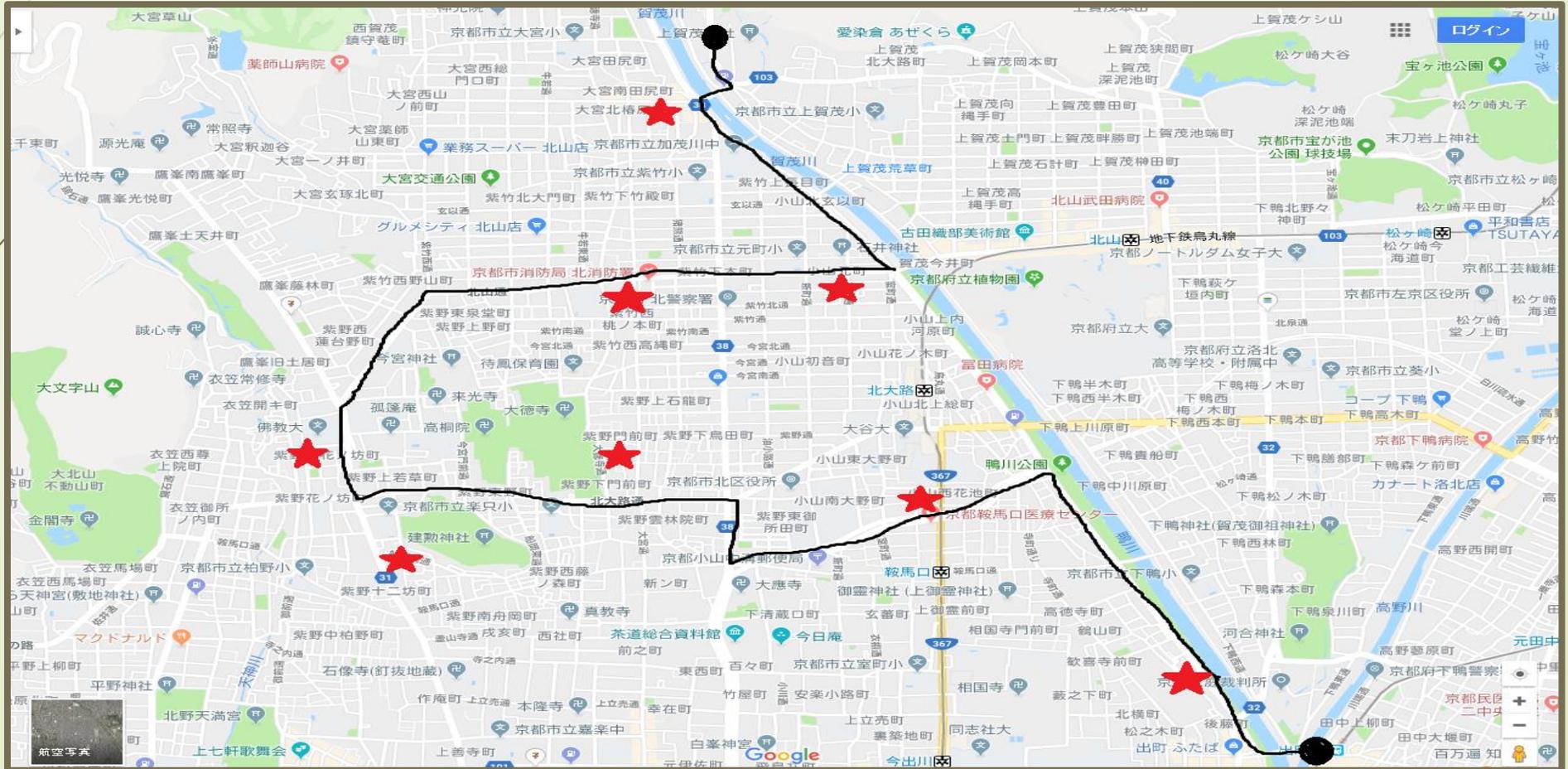
- 参加するメリットとして、
北区内の商店街と連携し
試供品を提供していただく
→商店街の認知・活性化も図る
win-winの関係性を創る！！

京都市のウォーキングマップ

- 京・食ねっと「歩いて健康マップ」
東山車いす散策マップ
お風呂屋さんマップ
公衆トイレMAP

* 京都市により作成されている *

ウォーキングルート (上賀茂神社から出町柳まで約8.3km)



文献

- ・京都市北いきいき市民活動センター（2018）（<https://kyoto-kita-ikiiki.jimdo.com>）
- ・倉敷市（<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/31858.htm>）
- ・三宅康成・井関崇博（2014）「農村地域における「ふれあいサロン」の実態と課題：姫路市郊外のサロンを事例として」『兵庫県立大学環境人間学部研究報告』（16）,99-109.
- ・京都市情報館（<http://www.city.kyoto.lg.jp/>）
- ・京都市長寿すこやかセンター（<http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp/index.html>）
- ・スポーツ庁平成29年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/30/02/1401750.htm）



ご静聴ありがとうございました。

